

主な出来事 (2006年7~9月)

三重・愛知

全国・海外

7月

- 三重県鳥羽市と志摩市を結ぶ「パールロード」の有料部分が無料化され、全線23.8kmが県道として無料道路に。〈7/1〉
- 三重県桑名市のアウトレットパーク「ジャズドリーム長島」が増床オープン。店舗数は91店舗から145店舗へと増加。〈7/5〉
- 三重県観光連盟が、7/10から8/31にかけて、夏の観光キャンペーン「三重の『食』紀行～夢の体験プレゼントをもらっちゃおう！」を実施することを発表。〈7/6〉
- 愛知県長久手町に「愛・地球博記念公園」（愛称モリコロパーク）が一部開園。〈7/15〉
- 経済産業省は、シャープが亀山第二工場について提出していた、産業活力再生特別措置法に基づく「事業革新設備導入計画」を認定。〈7/21〉

- 北朝鮮が、未明から夕方にかけて、ミサイル7発を発射しロシア沖の日本海に着弾。国連安保理は、7/15に全会一致で非難決議を採択。〈7/5〉
- サッカーの第18回ワールドカップドイツ大会決勝で、イタリアがフランスを破り、4度目の優勝。〈7/9〉
- 日本銀行が、金融政策決定会合において、ゼロ金利政策を解除することを決定。無担保コール翌日物金利の誘導目標を0.25%に引き上げ。〈7/14〉
- 厚生労働省が、2005年の日本人の平均寿命を発表。男性78.53歳、女性83.49歳と、男女ともに1999年以来の前年比マイナス。〈7/15〉
- 厚生労働省と農林水産省が、米国産牛肉の輸入に関して、対日輸出認定施設の現地調査を行った結果、約半年振りの輸入再開を正式決定。〈7/27〉

8月



- 四日市港管理組合が、四日市港経済効果調査の結果を発表。四日市港が県内の総生産に与える経済効果は1兆438億円で、三重県全体の14.7%に相当。〈8/2〉**
- 東芝が、米国サンディスクコーポレーションとの合意に基づいて、四日市工場第四製造棟の建設に着工。投資額は、2006年度、2007年度の2年間で約3,000億円。〈8/4〉
- JR名松線の家城駅に停車中の回送車両が、午前1時過ぎに、無人のまま松阪駅方向へ約8.5km走行。運転士が車輪止めをし忘れたことが原因。〈8/20〉
- 三重県松阪市の三交百貨店が、12月末をもって閉店することを発表。開業は1965年。会社自体も翌月の臨時株主総会で解散決議を行う予定。〈8/29〉

- 国連安保理がイスラエルとヒズボラに戦闘の全面停止を要求する決議を採択。〈8/11〉
- 旧江戸川を走行中のクレーン船が送電線に接触、損傷し、首都圏で約140万世帯の大規模停電が発生。〈8/14〉
- 小泉首相が靖国神社を参拝。終戦記念日の参拝は、現職首相としては1985年の中曽根首相以来21年ぶり。〈8/15〉
- 根室半島沖の北方領土周辺海域で、カニかご漁船第31吉進丸がロシア国境警備庁の警備艇に銃撃を受け拿捕される。乗組員1人が死亡。〈8/16〉
- チェコのプラハで開催された国際天文学連合の総会で、太陽系の惑星から冥王星を外す案を賛成多数で可決。〈8/24〉

9月

- 三重県桑名市の長島スパーランドが、2003年8月の脱輪事故以来停止していた「スチールドラゴン2000」の運行を再開。〈9/3〉
- トヨタ自動車が、愛知県豊田市南東部周辺に、国内最大級の新車開発用テストコースと研究施設を建設することを正式決定。〈9/13〉
- 鈴鹿サーキットを運営するモビリティランドが、1987年以来約20年にわたって同サーキットで開催されてきたF1世界選手権について、来年度の開催を断念したことを発表。〈9/20〉
- 三重県四日市市大矢知町で国内最大規模の不法投棄が行われた問題で、県が、業者に対して撤去を求めるといった当初の姿勢を変更し、覆土と雨水排水路整備の実施を求める措置命令を出す、という方針を明らかに。〈9/22〉

- 秋篠宮妃紀子さまが、皇室では41年ぶりとなる男児をご出産。9/17に行われた命名の儀によって、お名前は「悠仁（ひさひと）」さまに。〈9/6〉
- 内閣府が発表した月例経済報告で、2001年2月以来約5年半ぶりに「デフレ」の文言を全面的に削除。〈9/15〉
- 国土交通省が発表した2006年の基準地価で、東京、大阪、名古屋の3大都市圏の平均が、1990年以来16年ぶりに上昇。〈9/19〉
- タイでソントイ陸軍司令官が率いる「民主改革評議会」がクーデターを起こし、タクシン政権が崩壊。〈9/19〉
- 安倍晋三氏が、臨時国会での首相指名を受け、第90代内閣総理大臣に就任。〈9/26〉

コカーカス 四日市港管理組合が四日市港の経済効果を発表

8月2日、四日市港管理組合が、四日市港経済効果調査の結果を発表しました。内容は、四日市港に関連する、消費活動、投資活動、移輸出活動、の3つからなる直接効果と、その波及効果を合算したものです。同調査によると、四日市港の三重県にもたらす経済効果は、総生産で1兆438億円（県全体の14.7%）、雇用者数は10万6,942人（同13.9%）、そのうち四日市市についてみると、総生産は3,038億円（市全体の21.8%）、雇用者数は1万9,911人（同15.1%）に上り、四日市港が地域経済において重要な役割を果たしていることがわかります。